

青写真 ポート レイト

2024 **10/12** 土

13:00～16:30 小雨決行

会場：土門拳記念館

対象：18歳以上

定員：15名/要申込・先着順

材料費：1,500円/入館券付き

申込方法：QRコードを読み取り、
応募フォームからお申込みください

申込締切：9月30日(月)



青写真（サイアノタイプ）は写真の古典的な技法の一つです。太陽の光を利用して写真を印画する技法で、光が当たった部分が独特な青色で現れます。

今回のイベントではデジタルデータから青写真を作成します。事前に参加者からポートレート写真のデータをお送りいただき、当館で写真ネガを作成します。当日は感光剤を塗布した印画紙に写真ネガを配置し、日光にさらして図像を青く焼き付けます。

完成した作品は10月16日(水)～31(木)に当館で展示いたします。*10月23日(水)～25(金)展示替え休館

講師：千葉奈穂子
(写真家)

千葉奈穂子
《セルフ・ポートレート》
サイアノタイプ、2010年

大人の写真教室

青写真 ポート レイト



当日の内容

当日、A5サイズのサイアノタイププリントを3枚制作します。まず、送っていただいた2枚のデジタル画像から作ったネガを使用し、ポートレートプリントを作ります。3枚目は、自由な美的感覚でクリエイティブなプリントを制作します。

写真データの送付

QRコードでお申込みいただいた後、先着15名の方には、担当者から確認のメールを送信します。そのメールに返信する形で、プリントしたいポートレート写真のデータ2点をお送りください。(受付締切後、申込の当落に関わらず、結果をメールにてご連絡いたします)

【写真のデータについて】解像度が300dpi以上、人物がはっきり見えるポートレート写真が望ましいです。顔や全身、一人または家族写真など、内容はどんな形でも問題ありません。

千葉奈穂子 (ちば・なおこ)

岩手県生まれ。現在山形県酒田市在住。
岩手の過疎地に建つ家族の古い家とその集落を1998年から撮影している作品《父の家 My Father's House》、東日本大震災と原発事故のあと福島県南相馬市を写す《Seaside Town 浜辺のまち》、フィンランドのラップランド地方に残る地域文化を綴る《Northern Lights》など、震災や近代化の影響と北方の豊かな風土を写真とエッセイを用いて制作している。個展、グループ展多数。2024年9～10月に土門拳記念館で開催する「KDMoP Shonai Photo Meeting」展に参加予定。